
2003年(平成15年)3月期中間決算

知恵をビジネスにする技術・情報企業



長瀬産業株式会社
2002年11月28日

目 次

- ◆ 中間決算概況および通期見通し
 - ◆ 中期経営計画「WIT2000」と今後の施策
 - ◆ 事業部トピックス
 - 医薬品事業への当社の取組み —
-

1. 当中間期の連結業績

業績の概況(連結)

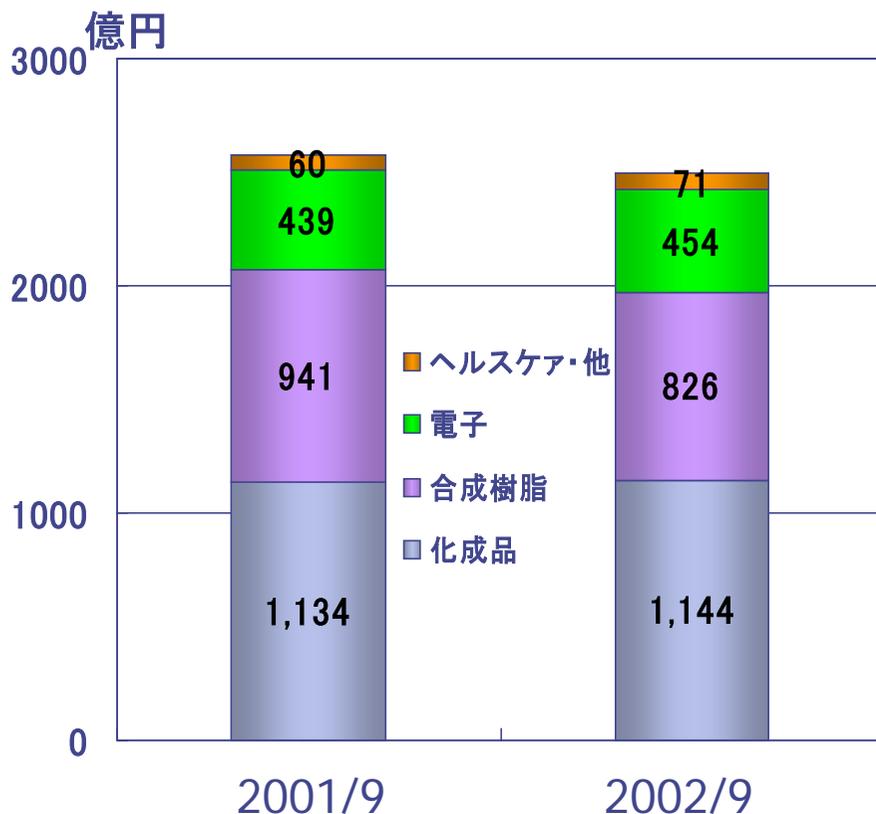
(単位:億円)
(億円未満切捨て表示)

	02/9	01/9	前年同期比	増減	コメント
売上高	2,495	2,576	97%	△80	国内減少、海外増
売上総利益	258	240	107%	17	利益率改善
営業利益	45	7	572%	37	経費節減
経常利益	61	24	254%	37	
税前中間純利益	72	33	219%	39	補償金(特別利益)
中間純利益	44	16	262%	27	
1株当り中間純利益	33円57銭	12円19銭	275%		

売上高(セグメント)

(単位:億円)
(億円未満切捨て表示)

2,495億円 前年同期比△80億円



化粧品 +9億円 (101%)

- アジア向け樹脂関連好調
- 国内外で記録材料関連好調
- 国内販売伸び悩み
- 新規連結 ナガセ医薬品増加

合成樹脂△115億円 (88%)

- GE国内商権移管の影響
- 自動車関連は大幅伸長
- 海外電気機器向け増加

電子+14億円 (103%)

- 液晶部材・半導体関連好調
- 精密研磨関連好調

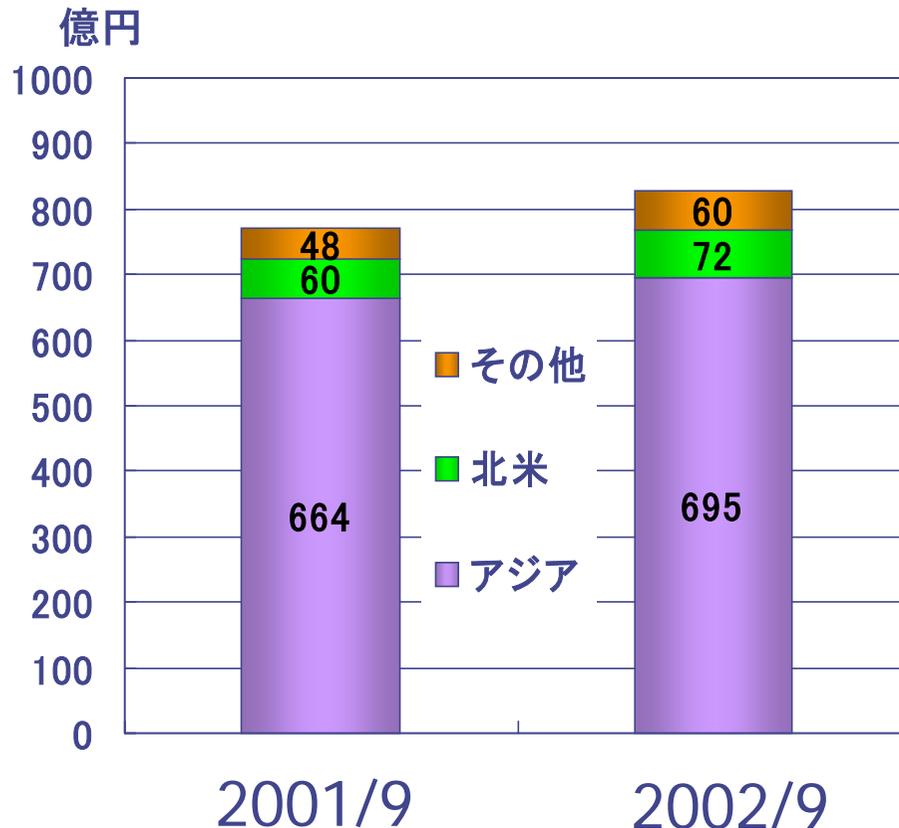
ヘルスケア・他+10億円 (117%)

- 医療機器関連好調
- 化粧品・健康食品は微減
- 新規連結の影響

海外売上高

(単位:億円)
(億円未満切捨て表示)

829億円 前年同期比107% +56億円



アジア+31億円(105%)

- 電気・情報機器向け合成樹脂伸長

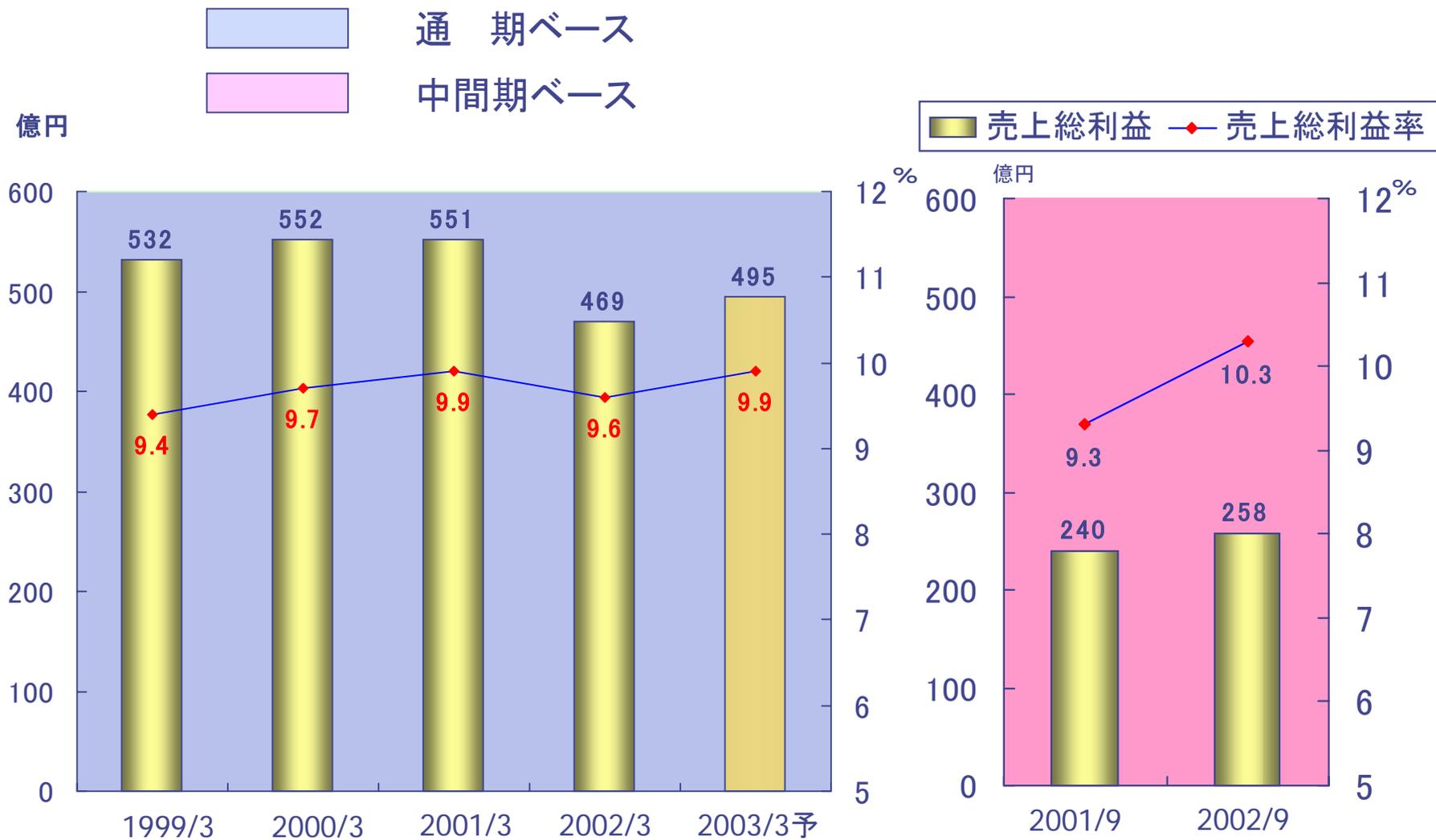
北米+12億円(121%)

- 医農薬中間体販売好調
- 記録材料関連好調
- 自動車向け金型・設備の販売が寄与

欧州・他+12億円(126%)

- 欧州向け医農薬中間体好調

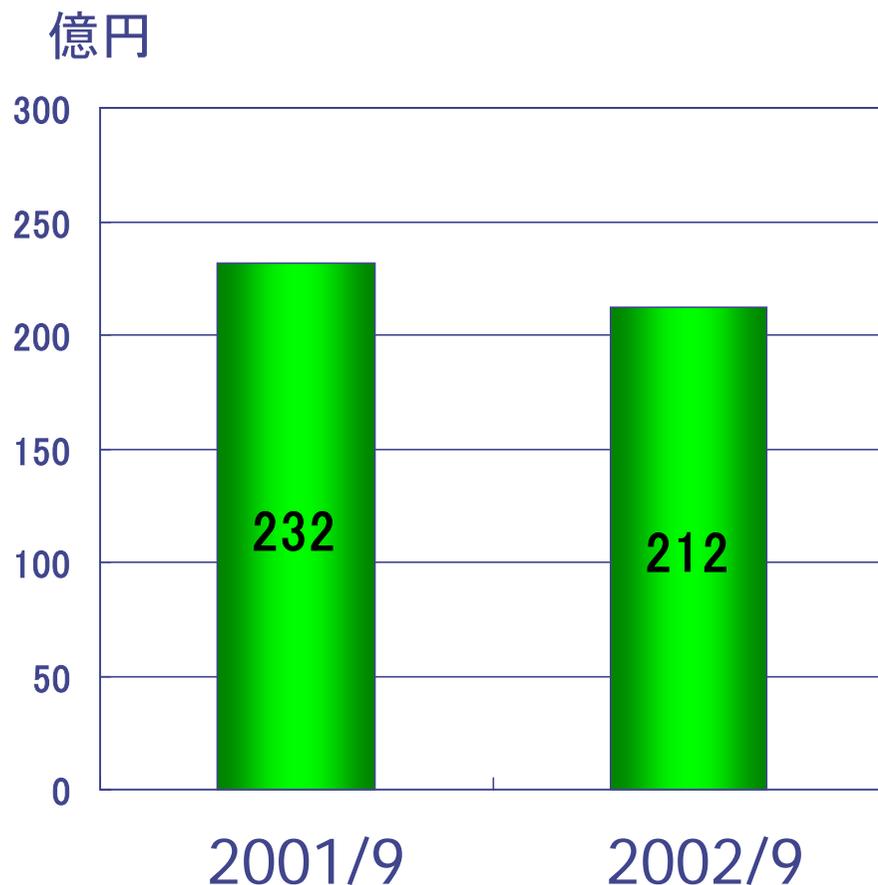
売上総利益率と売上総利益額の推移



販管費

(単位:億円)
(億円未満切捨て表示)

212億円 前年同期比 20億円減少



◇減少要因

- 経費削減効果 12億円
(人件費5億円)
(その他7億円)
- 内部取引消去増 11億円

◇増加要因

- 輸出増加による販売費の増加 1億円
- 新規連結3社 3億円



NAGASE & CO., LTD.

営業利益(セグメント別)

(単位:百万円)
(百万円未満切捨て表示)

	営業利益			
	02/09	01/09	増減	前年同期比 (%)
化成品	2,037	1,184	853	172
合成樹脂	1,597	△345	1,943	—
電子	539	61	477	875
ヘルスケア・他	232	△100	333	—
消去又は全社	169	0	168	—
合計	4,577	799	3,777	572

主なB/Sの増減

(単位:億円)
(億円未満切捨て表示)

〈資産〉	02/9	02/3	増減	〈負債・少数株主持分 及び資本〉	02/9	02/3	増減
現金及び預金	206	232	△26	支払手形及び買掛金	944	1,055	△111
受取手形及び売掛金	1,457	1,512	△54	短期借入金	69	67	1
棚卸資産	261	255	6	その他流動負債	166	176	△9
その他流動資産	65	60	5	社債	70	70	—
有形固定資産	259	252	7	長期借入金	21	29	△7
投資有価証券	573	630	△57	(有利子負債)	(160)	(196)	(△36)
その他固定資産	60	57	3	その他固定負債	125	122	3
				少数株主持分	39	37	2
				株主資本	1,449	1,441	7
				(自己株式)	(△49)	(△26)	(△22)
				(株主資本比率)	(50.2%)	(48.0%)	
資産合計	2,886	3,000	△114	負債・少数株主持分 及び資本合計	2,886	3,000	△114

キャッシュ・フローの状況

(単位:億円)
(億円未満切捨て表示)

	02/09	01/09	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	29	53	△24
投資活動によるキャッシュ・フロー	21	△5	26
財務活動によるキャッシュ・フロー	△71	△47	△23
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7	10	△18
現金及び現金同等物の増減額	△27	11	△39
現金及び現金同等物の期首残高	219	184	34
新規連結、合併、連結除外に伴う現金及び現金同等物の増減額	1	△2	4
現金及び現金同等物の中間期末残高	193	193	△0

ポイント ① 前年同期末休日要因 ② 投資有価証券の売却 ③ 自社株買い

主な連結子会社の業績

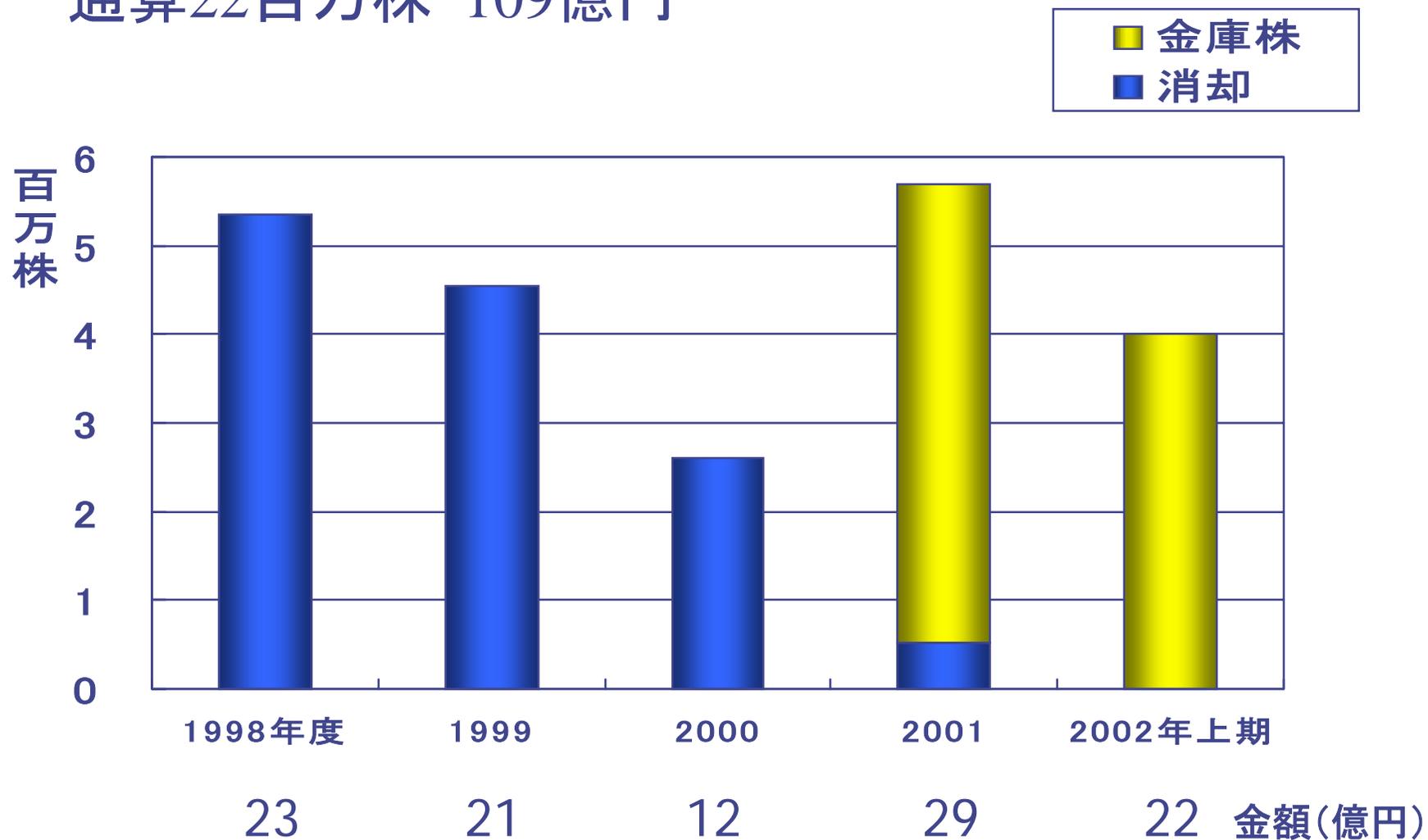
(単位:百万円)
(百万円未満切捨て表示)

	会社名	売上高	前年 同期比	営業利益	前年 同期比	中間 純利益	前年 同期比
製造会社	ナガセケムテックス	10,105	104%	758	392%	470	167%
	東拓工業	3,165	92%	40	—	1,238	164%
	セツナン化成	2,308	112%	8	—	5	—
	ナガセ医薬品*	1,451	77%	138	83%	75	85%
	寿化成工業	1,295	107%	53	74%	25	71%
販売会社	長瀬カラーケミカル	7,333	89%	41	54%	11	39%
	報映産業	6,874	86%	△13	—	23	32%
	ナガセプラスチック販売	4,850	102%	29	267%	21	276%
	デルタファインケミカル	3,041	100%	37	108%	19	149%
海外現法	ナガセシンガポール	16,522	107%	244	120%	211	92%
	ナガセ香港	11,309	107%	326	95%	284	89%
	ナガセタイランド	8,634	149%	308	139%	247	151%
	ナガセアメリカ	5,950	97%	52	57%	36	47%

* ナガセ医薬品は新規連結

自己株式買入れの状況

通算22百万株 109億円



2. 通期見通し

2002年度通期業績見通し

(単位:億円)
(億円未満切捨て表示)

	2003年3月期 (予想)	2002年3月期 (実績)	前年比 (%)	増減	コメント
売上高	5,000	4,905	102%	94	下期は上期並
売上総利益	495	469	105%	25	下期利益率ダウン
販売費及び一般管理費	426	453	94%	△27	
営業利益	69	16	412%	52	
営業外損益	26	30	85%	△4	上期15億円 下期10億円
経常利益	95	47	200%	47	
当期純利益	59	△20	—	79	

2002年度通期業績見通し(セグメント別)

(単位:億円)
(億円未満切捨て表示)

	売上高			売上総利益		
	2003年3月期 (予想)	2002年3月期 (実績)	前年比 (%)	2003年3月期 (予想)	2002年3月期 (実績)	前年比 (%)
化成品	2,300	2,185	105%	190	176	107%
合成樹脂	1,650	1,752	94%	155	125	124%
電子	900	836	108%	130	130	99%
ヘルスケア・他	150	131	114%	20	36	55%
合計	5,000	4,905	102%	495	469	105%



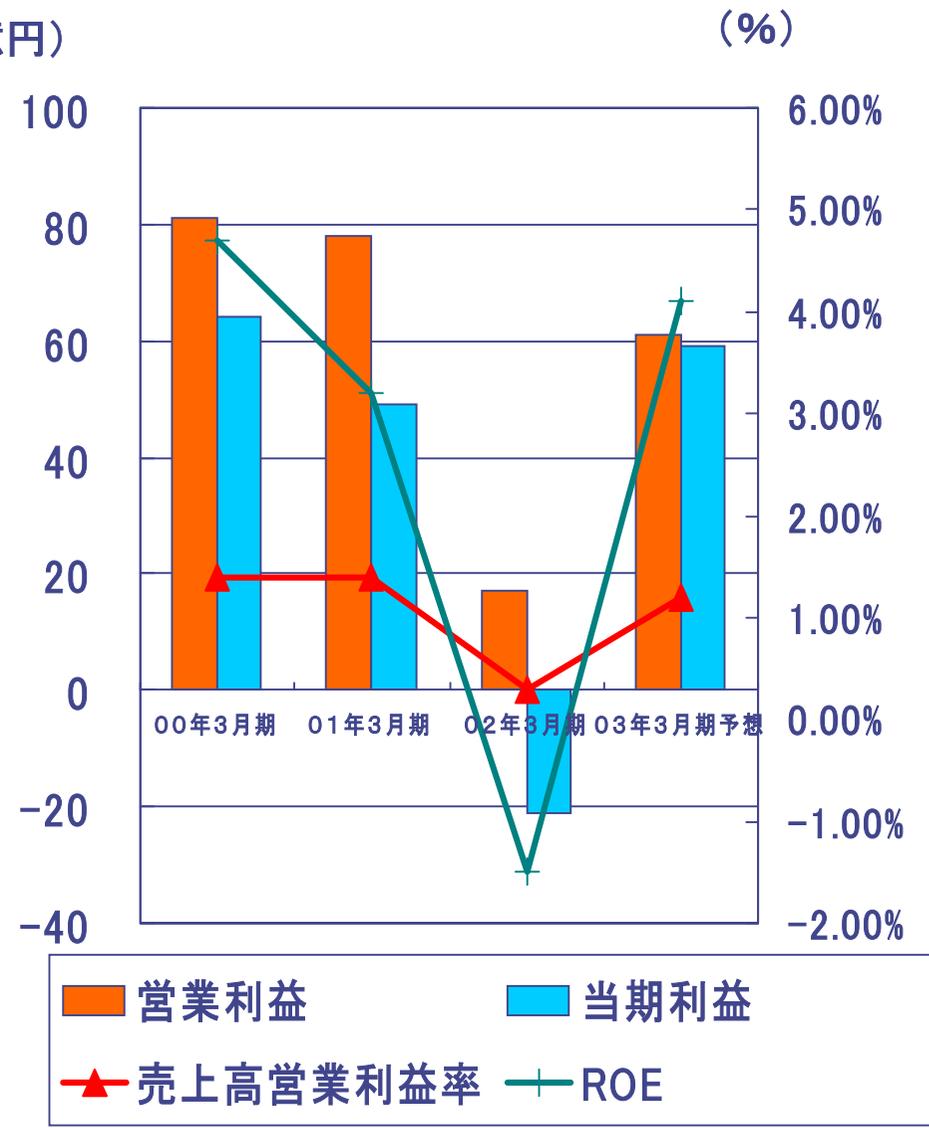
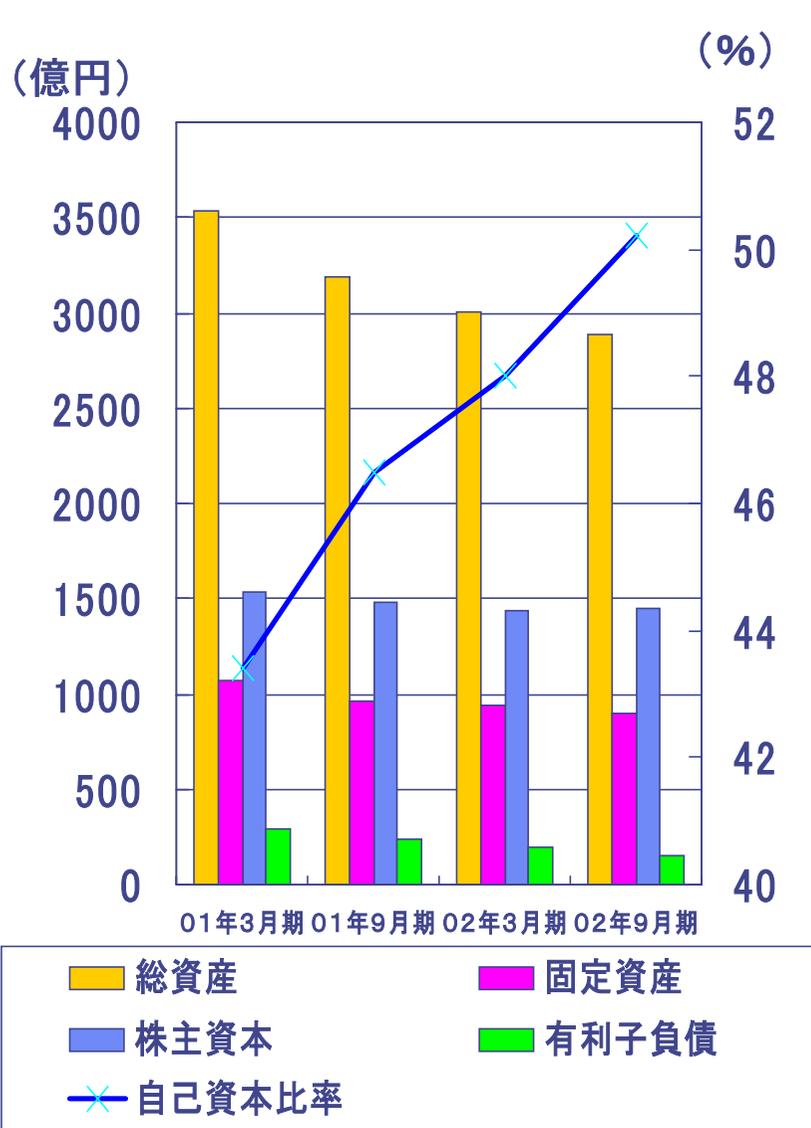
中期経営計画「WIT2000」と今後の施策

WIT2000の進捗状況

(単位:億円)
(億円未満切捨て表示)

	2000年度		2001年度		2002年度	
	実績	当初計画	実績	当初計画	年間予想	当初計画
売上高	5,593	(5,800)	4,905	(6,090)	5,000	(6,400)
当期利益	49	(65)	△20	(68)	59	(83)
ROA(%)	1.5	(2.0)	—	(2.1)	2.0	(2.5)
ROE (%)	3.4	(4.8)	—	(4.9)	4.1	(5.8)
N-ROE (%)	5.0	(6.0)	2.5	(6.2)	5.2	(7.0)

経営体質強化への取組み



トップシェア・高シェアビジネスの上期状況

		売上高 前年同期比
染料事業	中国強化するも国内不調	89%
塗料原料事業	業界シェア向上	107%
医薬中間体・受託事業	微増ながら利益性向上	102%
記録材料・カーフォーマー関連	国内外好調に推移	111%
NCX特殊球 ^o キモマー	輸出・受託・開発好調	115%
NCX酵素	内需不振	89%
液晶部材事業	液晶市場回復	125%
CMS 関連	海外液晶関連好調	112%
精密研磨事業	アジア市場回復	130%
感光ドラム・フィルム表面検査装置	前年大型球 ^o ットあり	96%

中国でのビジネス展開

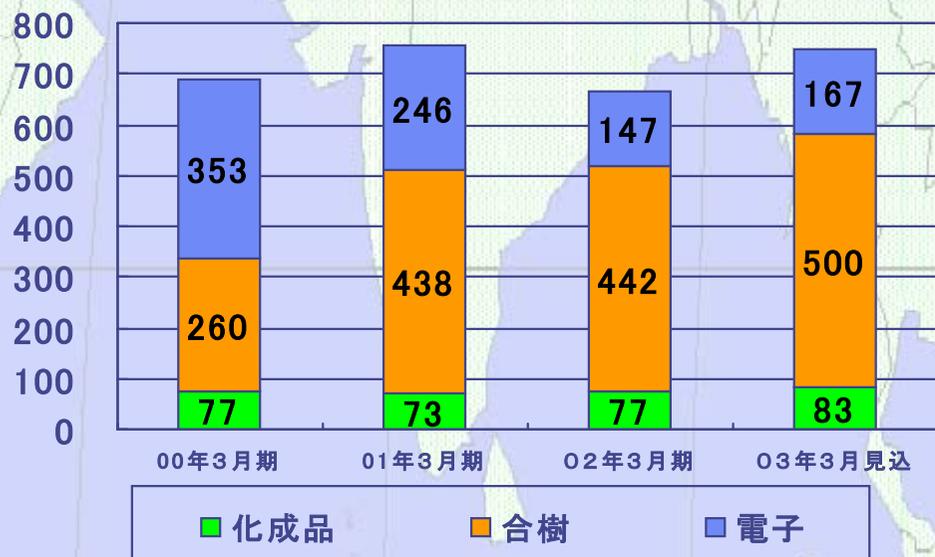
グレーターチャイナ圏での売上推移

01年3月期 750億円

02年3月期 660億円

03年3月期 750億円予想

事業別売上推移(単位 億円)



長瀬精密塑料(上海)有限公司

工業包材製造工場

01/12月設立

03年から量産予定

長瀬精細化工(無錫)有限公司

エポキシ系接着剤など

02/9月 会社設立認可取得

03年工場着工予定

広州倉敷化工製品有限公司

自動車シート用ウレタン製造

03/1月本格稼働

長瀬有色化学技術(上海)有限公司

染料の技術サービス

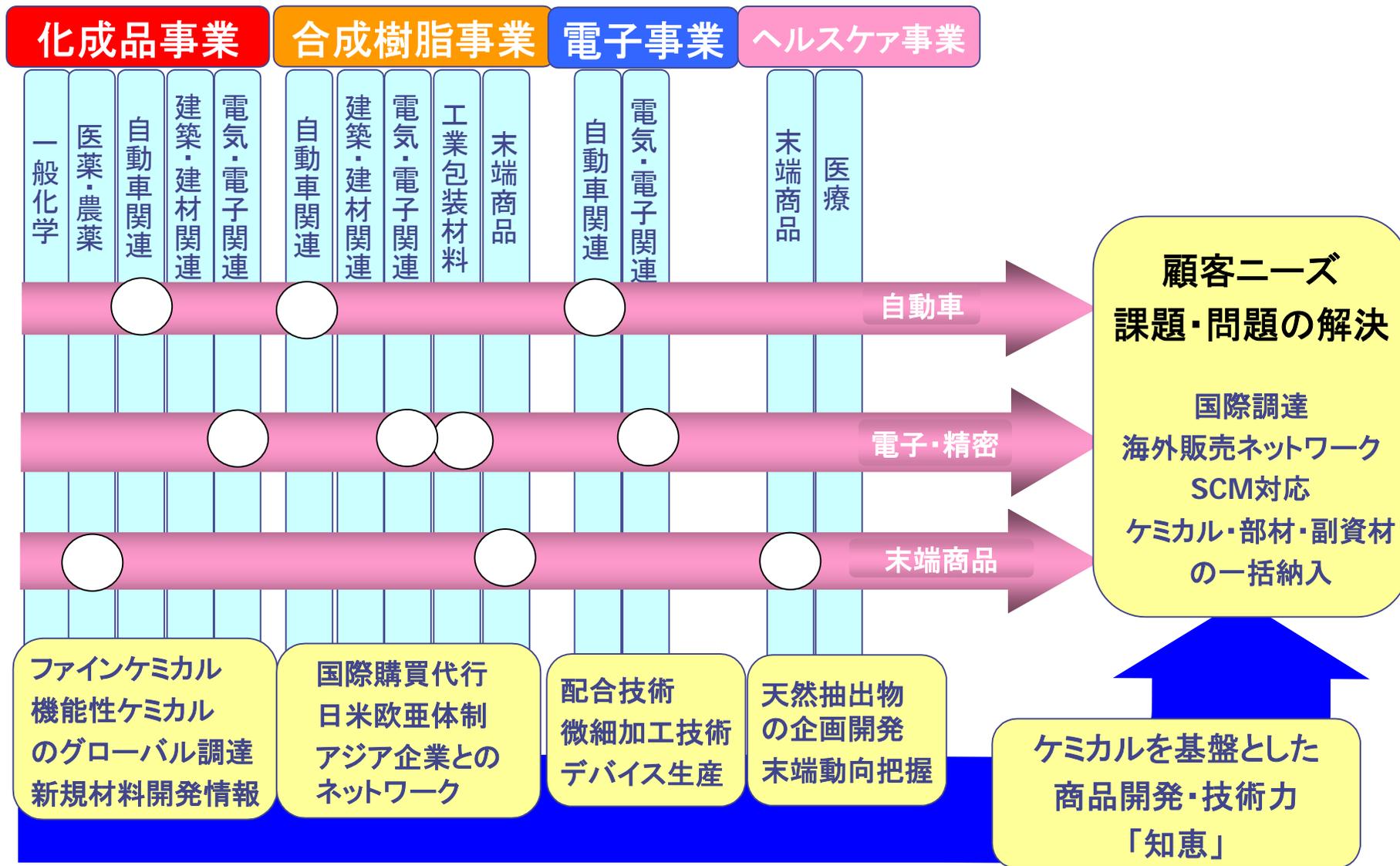
中国化学品の分析

02/12月から稼働



NAGASE & CO., LTD.

差別化戦略 ～総合力の発揮～



新規ビジネスの創造

- 単純仲介ビジネスから提案型ビジネスへ -

- ・取引先との信頼関係
- ・高い知名度と歴史
- ・数多くの優良取引先
- ・強力なアジア販売網
- ・技術・商品理解力
- ・産業資材全般の調達力
- ・強い財務体質

当社の強みを活かして

- ・顧客指向の追求
- ・顧客ニーズの実現
- ・事業投資の拡大
- ・グローバル化の促進
- ・経営合理化



次期中期経営計画の骨子

「知恵をビジネスにする」施策の継続

- 1 . 高付加価値ビジネスを創造しつづける企業
- 2 . グループ力をフルに発揮、活用する企業
- 3 . 事業創造能力、マーケティング・販売力で他社
の追隨を許さない企業



医薬品事業への当社の取り組み

ファインケミカル事業部

金籠執行役員

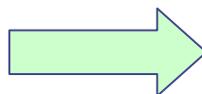
医薬品事業の概要①

— 高成長・高収益ビジネス —

成長性

売上高規模

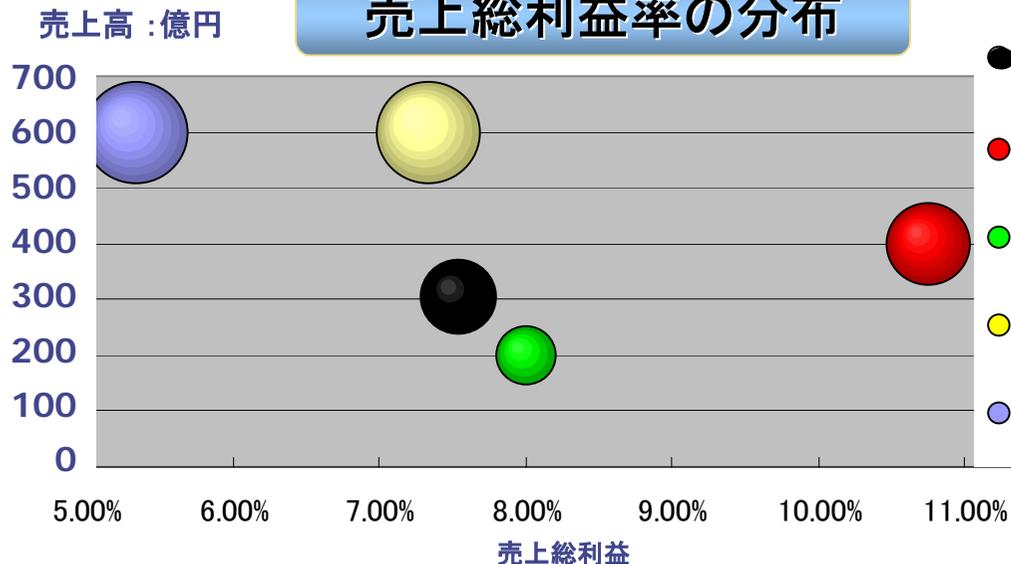
現在
400億円



5年後
600億円目標

収益性

売上総利益率の分布



当社の特長

- ◆ 自社製品を有する
- ◆ 新薬関連が多い
- ◆ 製造工程での付加価値
- ◆ グローバル展開の効果
- ◆ 技術に精通している営業スタッフ

医薬品事業の概要②

－取扱い商品のラインアップ－

医薬中間体

約200億

抗生物質、循環器系用薬、抗アレルギー用薬

世界および国内の大手製薬会社の殆どと取引がある
グラクソ・スミスクライン(英国)、ファイザー(米国)
武田、三共他多数

最終製品

約100億

抗潰瘍剤(商品名:ロンミール、ナガセ医薬品)

麻酔薬(商品名:リドカイン、ナガセ医薬品)

高脂血症治療薬(商品名:リパンチル、グレラン製薬)

その他基礎原料・副原料

約100億

化学合成原料、酵素、賦型剤



麻酔薬(ナガセ医薬品)



リパンチル(グレラン製薬)

医薬品業界を取巻く環境

- ◆ 国内市場は低成長
(世界で通用する医薬開発に注力)
- ◆ 海外市場は高成長
- ◆ 製薬会社は、創薬研究とマーケティングに注力し、
生産に関わる業務は外部へ委託の動きが加速

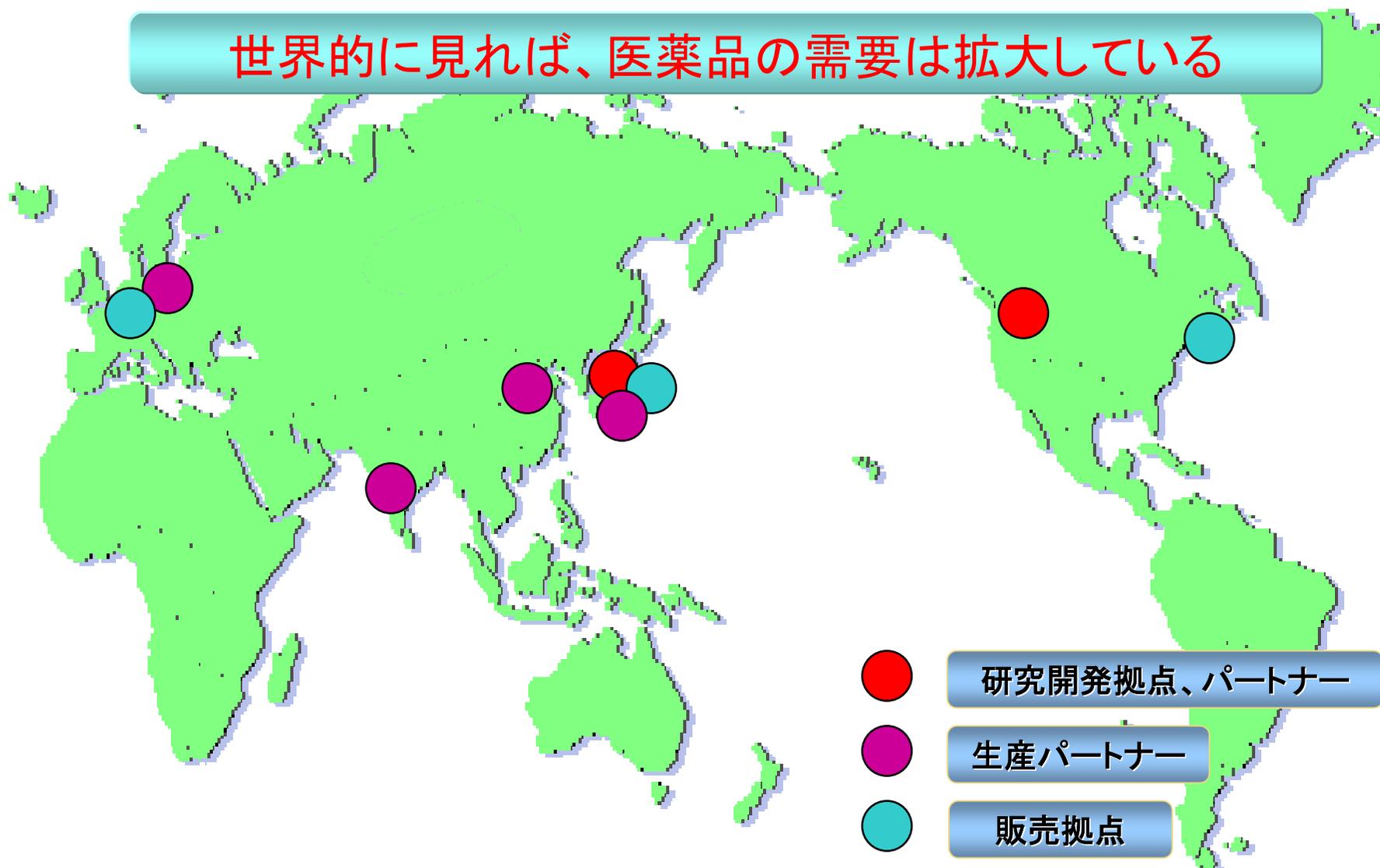
医薬品事業に対する当社の強み

- ◆ 海外とのビジネスが豊富
 - 欧州、米国、アジア、日本の4極体制
- ◆ 独自にR&Dセンター、製造メーカーを所有
 - プロセスディベロップメント提案が可能
 - 生産のアウトソーシング化に対応
- ◆ 営業スタッフのほとんどが技術に精通
(有機化学、生化学、薬学を専攻)
 - 新薬開発の初期段階から関与
 - 原料・合成技術の理解力・最適生産アレンジ力



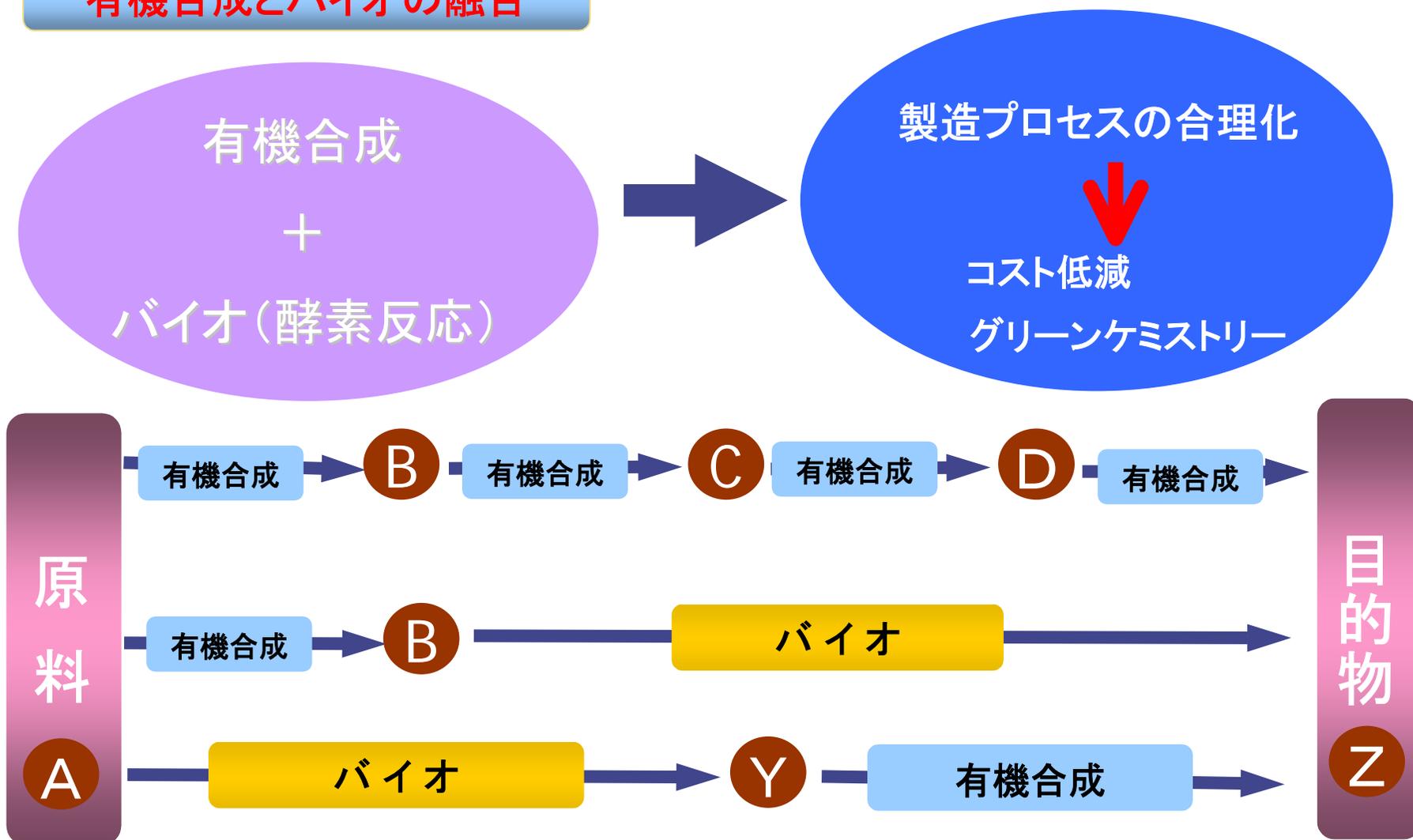
医薬品事業に対する当社の強み —海外とのビジネスが豊富—

世界的に見れば、医薬品の需要は拡大している



医薬品事業に対する当社の強み –独自のR&D、メーカー機能を所有–

有機合成とバイオの融合



医薬品事業に対する当社の強み —独自のR&D、メーカー機能を所有一

製造関連子会社

ナガセケムテックス

医薬原体・中間体製造プラントの増設

ナガセ医薬品

製剤受託生産能力拡大のための設備増強

グレラン製薬

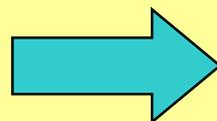
新薬の共同開発

R&Dセンター

キラル化合物の研究に注力

研究開発費・・・22 億円

研 究 員・・・90 人



医薬品関連での特許取得

国内 48 件

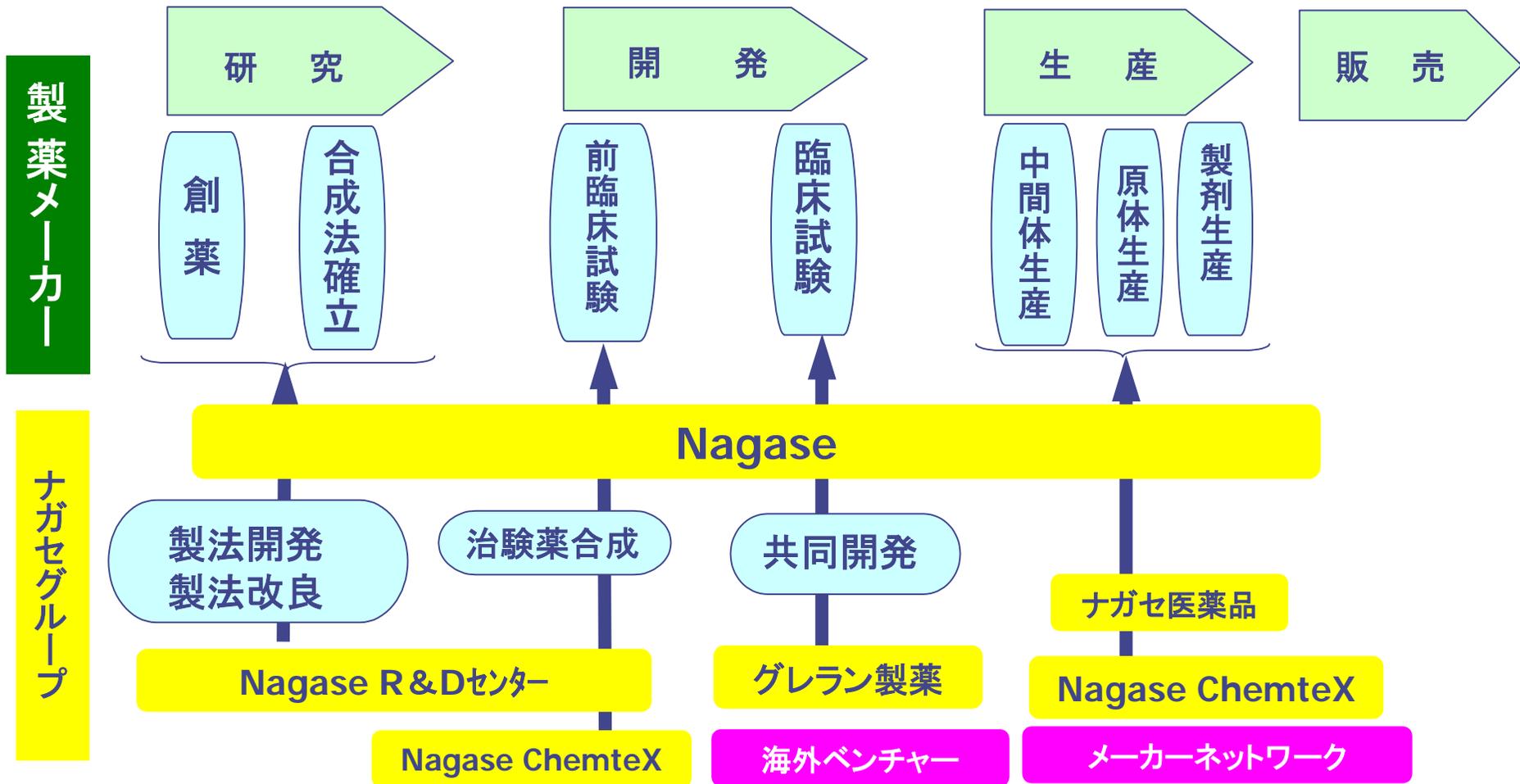
海外 13 件



NAGASE & CO., LTD.

事業戦略

◆グループの総合力と機能をさらに強化し、国内外の製薬メーカーの研究から生産工程に至るモノづくりに関して、幅広くサービスを提供する



NAGASE & CO., LTD.

知恵をビジネスにする技術・情報企業



長瀬産業株式会社

当プレゼンテーション資料には、2002年11月28日時点の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。
世界経済・競合状況・為替変動等に関わるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。
